令和5年4月 横浜市立奈良中学校 校長 山根 淳

令和5年度 緊急時の対応について

		発生時期	
		登校前	登校後
発生事象	特別警報·暴風警報 大雪警報·暴風雪警報· 火山噴火降灰予報	午前6時点の段階で発表されていれば、 臨時休校 となります。 学校からの連絡はありません。 ※学校の電話は、各機関との連絡に使用します。	学校の判断により対応します。預 かり・引き渡しになる場合があり ます。
	暴風警報を伴わない大 雨警報・洪水警報・強 風・大雨・洪水・大雪等	原則、通常通りです。	状況により学校の判断で対応します。預かり・引き渡しになる場合 があります。
	震度 5 強以上の大地震	原則、当日と翌日は、 臨時休校 となります。 学校からの連絡はありません。 ただし、被害が少ないなどの判断により再 開する場合があります。	原則、預かり・引き渡しとなりま す。
	南海トラフ地震に関する臨時情報	原則、通常通り となります。ただし市教委の指示により臨時休校や、学校の判断により登校見合わせになる場合があります。	学校の判断により対応します。預 かり・引き渡しになる場合があり ます。
	Jアラート (全国瞬時警報システム) 神奈川県が対象地域の場合	原則、自宅待機 となります。 警報解除後、登校となります。	学校の判断により対応します。預 かり・引き渡しになる場合があり ます。
メール配信・ホームページ等		原則ありません。 ご家庭でご判断ください。	お知らせできるように努めます。 ただし通信状況によってできない 場合もあります。

上記を除く緊急時の対応

《下校中の大地震発生》

- 看板、家屋の外壁、高いビルの窓ガラスなど落下物等から身を守る。
- 最寄りの避難場所、あらかじめ定めてある避難場所、近くの公園、空き地等安全な場所へ、直ちに避難する。
- 登下校途中で地震が発生した場合は、学校か自宅か近い方に避難する。
- ・バス、電車等に乗っているときは、運転手・駅員等の指示に従う。
- 地震発生時に危険な場所には近づかない。

《校外学習中の大地震発生や気象悪天候などの発生》

- 宿泊を伴わない校外活動時原則、即時帰校とし、帰校後は前述の登校後と同様の対応となります。
- 宿泊を伴う校外活動時
 所在地の災害対策本部の指示に従います。